

台灣基督長老教會 總會議長 薛伯讚 牧師様

主の御名を賛美いたします。

このたびの大阪北部地震被災を覚えて、緊急支援のお見舞金をいただきましてありがとうございました。6月22日(金)に教団の加藤誠幹事を通して受領いたしました。ご厚志を心より感謝し、御礼申し上げます。いただきましたお見舞金は、当教区の被災者生活支援・長田センターにて、地震による建物破損や人的被害などによって支援を必要としている教会・関係施設・被災者のために活用させていただきます。

関西地方各地では、いまだに余震があり、ライフラインの不通や、避難所から自宅に戻ることでできない人も少なくありません。地震に加えて台風やそれに伴う大雨などの二次災害の可能性など、予断を許さない状況ではありますが、大阪・京都・兵庫の関西三教区で連絡を密にしながら、今後の被災者支援活動に取り組んでいきたいと思っております。

取り急ぎ、御礼の言葉とご報告とをお知らせいたしました。台灣基督長老教會の皆様の上に、主の祝福をお祈りいたします。なお兵庫教区は、高雄中會と宣教協約を締結しており、今夏は、兵庫教区内各地にて青年交流を実施予定です。今後とも良きお交わりができますことを願いつつ、どうぞよろしくお願い申し上げます。主にあつて。

日本基督教団兵庫教区

總會議長 古澤啓太

2018年6月25日

敬啟者：

讚美上主之名。

早前大阪北部發生強烈地震，貴教會迅速送上奉獻，本人深表感謝。敝教區於六月二十二日透過教團的加藤誠幹事，收到貴教會的奉獻。本人謹代表敝教區再次答謝貴教會的厚意。貴教會的奉獻現透過敝教區的受災者生活支援・長田中心，幫助在地震中建築物破損或有人受傷等教會、相關機構及受災者本人。

關西地區不少地方仍然受余震影響，受破壞的水管線、瓦斯管線及電網仍待恢復，有不少人因此生活受影響，亦有人需要入住避難中心，未能回家。地震後因台風造成的豪雨等二次災害仍有可能發生，面對這等不能予測的因素，位於關西地區的大阪、京都、兵庫三個教區將保持緊密聯繫，以便回應及計劃今後支援受災者的活動。

本人謹此向貴教會致謝及報告有關情況，願上主賜福台灣基督長老教會眾人。兵庫教區與高雄中會已簽訂宣教協議，並將於今年暑假舉行青年交流活動。願主保守並引領我們今後的友誼相交。

此致

台灣基督長老教會議長薛伯讚牧師

古澤啓太

日本基督教團兵庫教區總會議長

二零一八年六月二十五日